

社会との対話

事業活動を通じた社会貢献のみならず、社会や地域とのコミュニケーションを深める様々な活動に取り組んでいます。

社会貢献活動(福祉基金)

当社では、地域貢献活動の一環として、1997年より「福祉基金」活動を行っております。従業員が毎月積立を行い、それと同額を会社が拠出した合計額を、地域社会の福祉に役立てていただくという活動です。具体的には「福祉団体への支援助成」、「環境保護または環境美化に対する支援助成」等で、工場または研究所もしくは本・支店単位で、地域によってはその合同で活動を実施しております。

2013年度は、社会福祉協議会や福祉施設等、16地域の40団体に寄贈を行いました。



富士見台聴こえことばの教室への福祉機器の提供



富山地区での福祉機器の提供

次世代への支援

■ 職場体験実習(インターンシップ)

当社では大学生および高校生を対象とし、実務を体験することにより、職業意識の啓発、キャリア形成の支援に資するとともに、当社への理解を深めてもらうことを目的として、職場体験実習を実施しています。

2013年は研究所や工場を中心に12名の方が検査作業の体験や製造現場の見学などを行いました。社会に出たときに、この経験を生かし、活躍して欲しいと考えています。

■ 出張授業・仕事体験

物質科学研究所では理科教育のサポート活動として近隣小学校と協力し化学実験の出張授業を開催しました。また、生物科学研究所では市内の中学校の生徒さん達に研究所の仕事体験してもらいました。



袖ヶ浦工場での検査作業体験



マイクロカプセルを作ろう(習志野台第一小学校)



ドライアイスマジック(坪井小学校)

地域との対話

地域住民や近隣学校を対象とした工場見学会ならびに説明会を毎年継続的に実施しています。特に工場においては防災や環境への取り組み状況を説明し、安全・安心な工場であることへの理解の確保に努めています。

また、日本化学工業協会レスポンシブル・ケア委員会が主催する「RC地域対話集会」には幹事会社の一つとして積極的に関わっています。住民や行政と良好なコミュニケーションを維持するように努めています。

2013年度は富山工場がある富山・高岡地区、小野田工場がある山口西地区で開催された地域との対話集会に参加しています。



地域住民の工場見学会(名古屋工場)



地域との対話集会への参加(富山・高岡地区)

地域美化活動

工場が立地する地域の特性に合わせて、地域の美化活動を積極的に取り組んでいます。

袖ヶ浦、埼玉、名古屋の各工場では工場周辺の公共道路の清掃。小野田工場ではせいみ通り花一杯運動として、地域住民と共同で会社前の道路への花の植栽を春と秋に実施しています。また、富山工場では近くのJR高山線速星駅の清掃・美化活動に取り組んでいます。



周辺美化活動(埼玉工場)



JR速星駅美化活動(富山工場)



緑化活動(小野田工場)